

富山の酒とかまぼこフェア 2012

富山産2大ヘルシー食品の競演。来場者もナツクの絶妙ハーモニー



はい、チーズ。日本酒の菰樽の前で記念撮影



富山県が誇る2大ヘルシー食品・日本酒&かまぼこの試飲・試食・販売イベント『富山の酒とかまぼこフェア』（主催＝富山の酒とかまぼこフェア実行委員会、後援＝富山県／水産庁他）が、10月14日の午後、千代田区有楽町の東京交通会館で開催されました。富山県の蔵元15社とかまぼこメーカー9社が勢ぞろいした会場には、今年も多ぜいの来場者が訪れ、富山の豊かな味のハーモニーを楽しみました。



盛況の会場。左が日本酒、右がかまぼこ

5回目の開催。富山の美酒とかまぼこの美味に東京のグルメも注目

● 買い物券の特典や抽選会も好評

立山連峰の伏流水と良質な酒米が生み出す富山の美酒と、新鮮な海の幸を原料にした目にも鮮やかなかまぼこの数々。今年で5回目を迎えた「富山の酒とかまぼこフェア」は、北国の秋の味覚を伝えるイベントとして、首都圏のグルメの間にすっかり定着しています。イベントは、2部入替え制(第1部 13:00～15:00、第2部 16:00～18:00)で、2000円の入場料に1000円分の買い物券(酒・かまぼこ各500円分)が付く特典ほか、出展各社の日本酒、かまぼこなどが当たる抽選会といったお楽しみ企画もあって、会場には今回も700名を超える入場者(1・2部累計)が殺到。日本酒のグラスを手に、かまぼこを試食したり、気に入った商品を購入したりして、ほろ酔い気分イベントを楽しんでいました。



「蔵元さんの説明は熱気いっぱい。試飲もたっぷりさせていただきました」



お好みの酒が決まったような表情

主催団体の「富山の酒とかまぼこフェア実行委員会」は、富山県酒造組合と富山県蒲鉾組合、そして県のアンテナショップ・いきいき富山館(交通会館地下)が結集した運営組織。



「楽しかった！」



かまぼこのブースはどっこも大人気



「あのお酒がいいんじゃない？」
買い物券を上手に利用



富山の伝統工芸(錫製の片口など)の販売も